

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	福崎 千鶴
連絡先メールアドレス	fukuzaki@kyushu-ns.ac.jp
役職・職名	専任講師
所属	看護福祉学部 社会福祉学科
略歴	<p>【学歴】</p> <p>鹿児島県医療法人協会立看護専門学校専門課程 卒業 鹿児島県立短期大学商経科 卒業 鹿児島国際大学福祉社会学部社会福祉学科 卒業 鹿児島国際大学大学院福祉社会学研究科修士課程 修了</p> <p>【職歴】</p> <p>医療法人康成会 植村病院 (看護師) 鹿児島県済生会 指定居宅介護支援センター高喜苑(介護支援専門員) 医療法人博愛会 相良病院(外科および緩和ケア病棟 看護師) 鹿児島県身体障害者更生相談所(更生医療担当) 鹿児島医療福祉専門学校看護学科(専任教員) 鹿児島市谷山福祉事務所(生活保護課 社会福祉士) 九州看護福祉大学看護福祉学部社会福祉学科 専任講師 (現在に至る)</p>
取得学位	修士(社会福祉学)
担当科目	基礎演習 ・ 相談援助演習 ・ ・ ・ ・ 相談援助実習指導 ・ 相談援助実習 精神保健福祉援助演習 ・ 精神保健福祉援助実習指導 ・ 精神保健福祉援助実習 社会福祉特別演習 ・ 、卒業論文指導
専門分野	社会福祉学(高齢者福祉・ソーシャルワーク・公的扶助・医療福祉)
所属学会	日本社会福祉学会、日本保健福祉学会、日本老年社会科学会 日本認知症ケア学会
現在の研究テーマ	1.認知症の人と家族の生活支援に関する研究 (終末期ケア・グループケア・災害時の支援を含む) 2.セルフヘルプ・グループの機能を活かした支援に関する研究 3.高齢者の貧困問題に関する研究 4.ソーシャルワーク実践に関する研究
	<p>【著書】</p> <p>1) 共著『保健医療サービスとソーシャルワーク』法律文化社, 2010年. 2) 共著『21世紀の現代社会福祉用語辞典』学文社, 2013年.</p>

<p>教育研究業績 (著書・学術論文等)</p>	<p>3) 共著『少子高齢化社会の家族・生活・福祉』時潮社, 2016年.</p> <p>【学術論文】</p> <p>1) 単著「医療機関での身体拘束の認識と実施頻度に関する研究」『九州社会福祉学』2007年.</p> <p>2) 単著「やすら木会の活動について - 世話人と会員の方への調査から - 」『第23回全国研究集会抄録と誌上報告』2007年.</p> <p>3) 単著「認知症高齢者支援システムとセルフヘルプ・グループの機能に関する研究」2008年.(修士論文)</p> <p>4) 単著「認知症高齢者の介護とセルフヘルプ・グループの活動に関する研究」『鹿児島国際大学社会福祉学会誌』第7号, 2008年.</p> <p>5) 単著「自然災害時における生活保護課のソーシャルワーク実践と課題 東北大震災の被地調査結果から」『九州社会福祉学』第11号, P71-81, 2015年.(日本社会福祉学会九州地域部会)</p> <p>6) 単著「認知症高齢者支援システムとセルフヘルプ・グループ機能に関する研究 認知症の人と家族の会 A 県支部会員の取り組みより」『鹿児島国際大学大学院論集』第7集, P11-21, 2015年.</p> <p>【研究報告書】</p> <p>1) 共著「ふれあいプラザなのはな館」高齢者中央大学に関する調査」『2006年度大学院プロジェクト研究報告書』2007年.</p> <p>【研究ノート】</p> <p>1) 共著「認知症家族介護者への電話相談の効用と可能性」『鹿児島国際大学福祉社会学部論集』第33巻1号, 2014年.</p> <p>2) 共著「認知症の人と家族の会の介護者支援における対面的相互効果」『鹿児島国際大学大学院学術論集』第6集, P55-60, 2014年.</p>
<p>社会活動・社会貢献</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公益社団法人 認知症の人と家族の会・鹿児島県支部 会員 ・認知症高齢者グループホーム外部評価調査員 ・地域密着型サービス評価調査員 ・介護サービス情報の公表調査員 ・認定社会福祉士のスーパーバイザー ・平成27年度 ハートフルコンサート実行委員 ・熊本地震 災害ボランティア活動(平成28年4月~)